

科目名・単位数		美術 I		(2) 単位	学習レベル	基礎
学習目標 ① 美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てる。 ② 感性を高め、美術文化についての理解を深め、個性豊かな美術の能力を高める。 ③ よさや美しさ、創造的な知識など豊かに感受できる感性を高め、美やよりよい精神を求めて生きる態度を養う。						
学期	学習内容		学習のねらい		提出物	
1 学期	4 月	オリエンテーション 美術 I の内容・評価について 鉛筆デッサン 鉛筆の使い方 陰影・質感・形のとらえ方	・美術科で取り組む内容について教科書や図録、生徒作品を鑑賞する ・基礎である鉛筆の使い方から学び、タッチや明暗、陰影など鉛筆を使った基礎表現を学ぶ。		・プリント ・ワークシート	
	5 月	基本形のデッサン ・球体 ・円柱 ・立方体	・デッサンの基本形（球体・円柱・立方体）を模写し、デッサンができていくプロセスを学ぶ。		・作品	
	6 月	色彩 色の世界（色相環・3原色・3要素）～色相環・混色（絵の具）	・色料の三原色、光の三原色。色の三要素、配色等について学習する。 ・白、黒、灰色を混ぜて色をつくり、色調の違いについて理解する。		・プリント ・ワークシート	
	7 月	自然物による色相環とグラデーション 絵画 「読書感想画」 図書選定、本の読み込み 感想画の構想、ラフスケッチ（夏休みの課題）	・校内で自然物を採集し、自然物による色相環とグラデーションを作る。 ・読書感想画に取り組み、読書の感動を絵画表現することにより、児童・生徒の読書力、表現力を養い、読書の活動を振興する。		・作品 ・ワークシート	
2 学期	9 月	構想 下描き 彩色、仕上げ コンクールへの出品準備	・読み込んだ図書を用いて作成した構想をよりブラッシュアップし作品のクオリティを高める ・デッサンや色彩で学んだことを踏まえ、高校生らしい表現で作品を制作する。 ・作品を仕上げコンクールに出品する。		・プリント ・作品	
	10 月	デザイン 木工「ウッドモザイクで名画を描く」 作品にしたい名画の選定 名画について調査	・名画について自ら調査・研究し、新聞を制作することによって芸術家や美術史への理解と振興を深める。		・ワークシート ・新聞	
	11 月	転写 ウッドモザイクの加工、制作 仕上げ	・木の持つ様々な特徴をいかし、絵の具以外の材料を用いて名画を表現する。		・作品	
	12 月	絵画 「コラージュを用いた自画像制作」 コラージュの材料採集 自画像の下書き コラージュ制作、仕上げ	・雑誌や新聞や写真等、自身と密接に関わる材料を採集し、制作を通して自己と向き合う。		・作品	
3 学期	1 月	工芸 「染織体験：ステンシルでエコバック作り」 デザイン制作 型彫り	・工芸分野の体験として、ステンシルを行いエコバックを制作する。 ・使うことを前提としたデザインを構想し、工芸の持つ美と機能性の両立を目指した制作を行う。		・ワークシート	
	2 月	染色、仕上げ 鑑賞「美術史新聞作り」 テーマの選定、資料探し 新聞製作、発表	・アクリル絵の具を用いて染色し、機能性を充実させるための画材選びの方法を学ぶ。 ・西洋美術史からテーマを選定し、自ら資料を調べ新聞制作を行う。制作後は発表を行う。		・作品 ・新聞	
	3 月					
評価の観点と方法 ① 主体的に創造活動に取り組み、その喜びを味わい、美術を愛好しようとする。 ② 感性や想像力を働かせて豊かに発想し、心豊かで創造的な表現をする。 ③ 美術作品や文化遺産などに親しみ、感性や想像力を働かせてよさや美しさを感じ取ったり、理解したり 方法 アイディアスケッチ、プリント、ワークシート、作品、授業の様子等を総合的に判断して行う。						
使用教科書・副読本		高校生の美術 1 (日文)			実習費	2,000 円
教材・道具等						